



## 面談進行中

第3回目の面談が進行中である。さすがに最初の方に申し込んだ諸君だけあって、今までのところ、わりとスムーズに進行している。今回は、とにかく「科目選択の確認」が中心になるわけだから、

①文系・理系を聞く

②現在の志望大学を聞く

\*面談の際には、受験科目調べのプリントを必ず持参のこと

\*第一希望だけでなく、幅広く調べておくこと

③その大学の試験科目を聞く

④それと対応させながら、自由選択科目について確認する

といった手順を踏んでいる。

①の段階で迷っている人は、今のところいない。第2回目の面接の際には、まだ文系か理系か迷っている人が多かったが、今回は「迷っている」と前回のメモにある人でも、その点についてはある程度解決して面談に臨んでいるようだ。先日の佐倉先生の話を受けて、とりあえず東大が第一志望なので、進学振り分け制度のことを踏まえながら、文科から理科にかえるよりも、理科から文科にかえる方が比較的可能性が広いことが予想されるので、とりあえず理系を目指すことに決めたという人もいた。

②と関連する③については、東京の国公立から地方の国公立、さらに、私大も早慶レベルからもう少し広い範囲まで丁寧に調べてある人もいれば、第一志望だけ…という人もいる。あくまで第一志望を貫き、浪人も覚悟しているというのなら、その大学の入試科目だ

け調べておけばよいが、「基本的に浪人しない」「センターの結果によっては、第二志望の国公立(地方の国公立)を考える可能性もある(特に医学部志望の場合)」という人は、第二・第三志望くらいまでをとりあえず意識して調べてみる必要がある。例えば、第一志望大学のセンター試験科目「地歴・公民」が「倫理」だけで受けられても、第二・第三志望の大学が、「倫理・政経」をペアを指定していたら困ったことになってしまうからである。(自由選択科目にも影響する)

大学のホームページでこの辺のことを調べながら、ついでにその大学の様子もネットで見てみれば、参考になることもあるだろう。積極的に調べてみてほしい。

④については、文系＝地歴公民4単位＋数学4単位＋理科2単位、理系＝理科4単位＋数学2単位＋地歴・公民2単位＋古典2単位というのがほとんどの人のパターンである。

文系の自選理科は、基礎2科目の組み合わせ選択になるので、1科目だけでイイという人には厳しいががんばって選択しよう。なお、自由選択の決め方の一つの基本、「自分ではサボりそうな科目を選ぶ」ことも忘れずに。

理系では、午前中の必修も含め、政経がどれほどのものかわからず不安という人が多い。しかし、先輩方も例年その不安を乗り越えているのだから、前向きな気持ちで考えよう。理科4単位、数学2単位を自分でやろうと計画している人もいるようだが、本番が近づいたときに、本当に自分のペースを守って学習を継続していけるのか、もう一度しっかり判断した上で結論を出してほしい。